

ネクステック、屋外イベント会場での公衆無線 LAN をポジモで構築 ～企業応援サポーターとして第 55 回旭川冬まつり会場にて～

「IT 関連事業を行う株式会社ネクステック(社長: 大石憲且、本社: 札幌市)」は、2014 年 2 月 6 日から 2 月 11 日まで開催される、第 55 回旭川冬まつり(主催: 旭川冬まつり実行委員会、旭川市)において、屋外での公衆無線 LAN(※1)を同社の電源自給型可搬無線データ通信装置「ポジモ(※2)」により構築します。第 55 回旭川冬まつりでは、屋外会場でも公衆無線 LAN によるインターネット接続サービスを提供し、来場者の利便性や情報発信力を従来以上に高めます。

ポジモは、外部電源が不要な太陽光発電パネルと蓄電池、無線 LAN を一体型とした通信装置です。無線 LAN のアクセスポイントとして動作しつつ、ポジモ同士が連携して通信を転送するためより広い範囲で無線 LAN を利用することができます。ネクステックは第 55 回旭川冬まつりの企業応援サポーターとして、ポジモによる公衆無線 LAN を提供し、旭川冬まつり実行委員会、旭川市は屋外会場において来場者がスマートフォンなどで自由にインターネットを利用できるサービスを実施します。日本最低気温の記録がある旭川での屋外公衆無線 LAN をポジモで構築することにより、過酷な条件下での屋外公衆無線 LAN にポジモが適していることを実証することになります。

旭川市は、2013 年 12 月 24 日より NTT 東日本と連携し外国人観光客が 2 週間無償で公衆無線 LAN(Wi-Fi)を利用できる ID/PASS カードの配布をしています。さらに同市観光課のホームページにより、公衆無線 LAN(Wi-Fi)の利用可能場所を地図上で周知しています。旭川市では 2013 年度上半期に、外国人延べ宿泊数が前年同期の 1.52 倍の伸びを記録しており、外国人観光客は公衆無線 LAN(Wi-Fi)環境整備によって快適な滞在期間を過ごすことができます。

外国人観光客が持参したスマートフォンなどは、簡単に国内携帯電話会社の通信網に接続することができません。このため、外国人観光客が持参したスマートフォンなどの端末でインターネットを使うためには、公衆無線 LAN(Wi-Fi)環境が重要な役割を果たします。ホテル等の屋内では公衆無線 LAN(Wi-Fi)環境の整備が進んでいますが、屋外での整備が困難なために外国人観光客の情報発信・情報収集は、国内携帯電話会社との契約を持つ日本人と較べて不自由です。

今回の第 55 回旭川冬まつり会場での屋外無料公衆無線 LAN によるインターネット接続サービスは、国内外からの来場者が自由にインターネットを活用することで、広く旭川冬まつりの魅力を来場者自身が発信し、同時に市内で開催されるイベント情報を来場者が簡単に取得することができます。これにより来場者の増加と、観光客の動態の活性化が期待されています(※3)。

(各注釈、企業、製品情報、写真は裏面を御覧ください。)

[報道関係の方からのお問合せ先]

株式会社ネクステック 担当: 伝法、高橋 / Tel : 011-729-3711 / Fax : 011-729-3712

電子メールによるお問い合わせ : sales@poggimo.info

[各注釈について]

※1 **公衆無線 LAN**: 無線を利用してデータ通信を行うネットワークのうち広く公的場所で使用できるようにしたもの。世界標準の IEEE 802.11 シリーズに準拠した機器が広く普及しています。世界中の PC、タブレット PC、スマートフォンなども無線 LAN に対応しています。

※2 **ポジモ**: 電源を自給して動作する無線 LAN アクセスポイント及び中継通信装置です。主な特徴は次の 3 点です。

1. 無線 LAN 通信を外部電源不要で実現し、電源に関わる工事費用が不要。
2. 通信、太陽光発電、蓄電池を一体化。専門知識が不要なので使いたい時にすぐに使える。
3. 複数のポジモが連携して、広いエリアで無線 LAN 通信が可能。

製品公式サイト <http://www.poggimo.info/>

※3 **北海道大学大学院情報科学研究科 山本雅人 教授からの解説** :

スマートフォンや携帯端末の急速な普及によって、屋内外を含む観光地での公衆無線 LAN 環境の整備は急務となっています。特に、海外での利用の際に高額な海外ローミングを使用しなければならない外国人観光客にとっては、旅行中のインターネット利用の可否が観光地そのものの満足度にも影響しかねません。海外からも多くの観光客が集まる旭川冬まつりにおける、公衆無線 LAN の環境整備は絶大なものであり、大きな反響があるでしょう。

[旭川冬まつりについて]

旭川冬まつりの発端は、1946 年（昭和 21 年）1 月にさかのぼります。除雪した雪の山の処理について、当時の観光協会会長佐藤門治が郷土出身の彫刻家 加藤 顕清氏の助言を得て、雪像を芸術化することに気づき、これを提案したのが旭川冬まつりの発祥といわれています。

その後、市民の参加や中止などを経て、1959 年（昭和 34 年）秋に祭りをやろうとの声が上がリ、昭和 35 年 1 月に現在の冬まつりのスタートである「第 1 回旭川冬まつり」が開催されました。

現在の冬まつりは「雪と氷とあかりの祭典」としてギネスにも認定されたこともある世界最大の雪像、氷彫刻世界大会の作品、来場者の皆さんが楽しい冬を体験できる様々なイベントなどで構成されています。

第 55 回を数える 2014 年は、メイン雪像(高さ 20m、幅 130m)に 30 周年を迎える「トランスフォーマー」とのコラボレーションにより、前回以上の迫力ある大雪像が出現します。他にも、北海道の冬の味覚を味わえる「冬マルシェ」、長さ 100m の滑り台などアクティビティも充実しています。併せて平和通買物公園会場では、国内唯一の公式の国際大会「2014 氷彫刻世界大会」も開催されます。

[株式会社ネクステックについて]

「ネットワークをお客様の思い通りに」を理念として、通信回線やインターネットサービスプロバイダに依存せずに、お客様の事業に利益をもたらすネットワークやサーバーの構築・運用に貢献する企業です。大手通信業者、研究機関からの受託開発も含めネットワーク分野での豊富な経験を有しています。

設立 : 1997 年 11 月
所在地 : 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 8-1 北 7 条ヨシヤビル 8F
代表者 : 大石 憲旦
資本金 : 30 百万円
社員数 : 9 名
電話番号 : 011-729-3711
FAX 番号 : 011-729-3712
事業内容 : サーバ/ネットワークの運用、VPN 製品/サービスの販売、システム/ネットワーク開発

[仮設置の様子(提供 : 旭川冬まつり実行委員会)]



会場での仮設置の様子

以上